

2017年10月10日 1/2 page

## 11月27日開催 第14回「川の町でミーティング」 渡辺香津美 meets 押尾コータロー「ハイパーギター・デュオ!!」

出演: 渡辺香津美(ギター) / 押尾コータロー(ギター)

オリエンタルホテル広島(所在地:広島県広島市中区田中町6-10 副総支配人:引原史博)は、2017年11月27日(月)、4Fオリエンタルボールルームにて、ギタリストの渡辺香津美と押尾コータローによるコンサート『第14回川の町でミーティング 渡辺香津美 meets 押尾コータロー「ハイパーギター・デュオ!!」』(チケット:前売 6,500円/当日 +500円)を開催いたします。

個性溢れるアーティスト達のコラボレーションによる音楽と言葉を、6本の川が流れる広島のお楽しみいただける、オリエンタルホテル広島の好評イベント「川の町でミーティング」。14回目となる今回は、日本を代表するギタリスト二人による音の競演をお届けします。

2016年に活動45周年を迎え、その記念ライブを渋谷のオーチャードホールで華々しく終えた元祖ギター貴公子・渡辺香津美。そのステージにスペシャルゲストとして出演し、自身もまた2017年12月に活動15周年記念ライブを同ホールで開催する押尾コータロー。ギター界のイノベーターとしてあらゆるギター・テクニックを開発してきたギタリスト二人による、昭和から平成へ、世紀を越えて共鳴するギター・デュオをお楽しみいただけます。

また、当日はOpening Actとして、六弦詩人義家がギターと詩の朗読によるパフォーマンスを披露。世界中で活躍し続ける二人のギタリストが奏でる今秋必見のステージを、ぜひご体感ください。

### 第14回「川の町でミーティング」

渡辺香津美 meets 押尾コータロー「ハイパーギター・デュオ!!」

- 開催日: 2017年11月27日(月)
- 時間: 開場 18:30/開演 19:00
- 場所: オリエンタルホテル広島 4F オリエンタルボールルーム
- 料金: 前売 **6,500**円/当日 **7,000**円  
\* 価格は全て税・サービス料込
- 出演: 渡辺香津美(ギター)/押尾コータロー(ギター)
- Opening Act: 六弦詩人義家(朗読・ギター)
- 後援: 中国新聞社/広島エフエム放送株式会社
- 協力: STEREO RECORDS/HOTSTUFF PROMOTION/グリーンズ/ヒルトップスタジオ
- プロデュース: 大木雄高(広島出身、東京・下北沢在住の音楽プロデューサー)



写真上:渡辺香津美/下:押尾コータロー

【ご予約・お問い合わせ】 オリエンタルデザインギャラリー **Tel.082-240-9463** (11:00~19:00受付)

#### 【プレイガイド】

チケットぴあ <http://pia.jp/> Tel.0570-02-9999 (Pコード:346-563)  
ローソンチケット <http://l-tike.com/> Tel.0570-084-006 (Lコード:62328)  
e+(イープラス) <http://eplus.jp/>

本リリースに関するお問合せ先

オリエンタルホテル広島 管理部 マーケティング課 TEL:082-240-9462(直) FAX:082-240-9460

山根 春菜 E-mail:haruna.yamane@oriental-hiroshima.com

※画像のデータをお送りいたします。上記電話番号またはメールアドレスまでご連絡ください。

■第14回 川の町でミーティング 出演者プロフィール

渡辺香津美 Kazumi Watanabe (ギター)

1953年東京都渋谷区生まれ。名実ともに日本が世界に誇るトップ・ジャズ・ギタリスト。17歳で衝撃のアルバムデビュー。驚異の天才ギタリスト出現と騒がれて以来、常に最先端インストゥルメンタル・ミュージックを創造し第一線で活躍中。ジャズ・フュージョン界のアイコンとしてこれまでに歴史に残る音楽家をはじめ、内外トップミュージシャンとの共演数も群を抜き、世界中で公演を行う。生粋のインプロヴァイザーたる資質を活かし、作・編曲においても独自の世界を構築する。2016年、ギター生活45周年を記念したアルバム「Guitar is Beautiful KW45」が第29回ミュージック・ペンクラブ音楽賞最優秀作品賞を受賞。2017年10月25日にストリングスとの共演アルバム「Tokyo Wanderer」をリリース。洗足学園大学ジャズコース客員教授。



押尾コータロー Kotaro Oshio (ギター)

2002年、アコースティックギタリストとしてメジャーデビューし、同年10月全米メジャーデビューを果たす。また、スイスの「モントルージャズフェスティバル」へは2002年から3年連続出演。近年ではアジア各地での活動も拡げ、韓国や中国でのソロライブを開催するなど海外での評価も高い。オープンチューニングやタッピング奏法などのテクニックを駆使し、1本のギターで弾いているとは思えない鮮やかで迫力あるギターアレンジや、あたたかく繊細なギタープレイは世代を超えて多くの人々に支持を受けている。全国ツアーなどのライブ活動を中心に、映画音楽、番組テーマ曲、CM音楽などの作曲も手掛ける。現在、三菱電機カーナビゲーションシステム「DIATONE SOUND.NAVI」のCMIに出演中。2017年2月から47都道府県全国ツアー15th Anniversary Tour “KTR×GTR”を開催。12月には東京、大阪で15周年を記念した集大成ライブを開催する。



■Opening Act

六弦詩人義家 Rokugenshijin Yoshiie (朗読・ギター)

幻想的なバックトラックに共鳴するエレクトリックギターと詩の朗読を重ねたパフォーマンスを繰り広げる孤高の吟遊詩人。2009年から野外フェス、ライブハウスでの演奏を中心に活動する。2012年 朝霧高原で開催された野外ロックコンサート「いのちの祭り2012」出演。2013年下北沢GARDENで開催された「SHIMOKITA VOICE2013」では七尾旅人、大友良英のオープニングアクトを務める。下北沢の街を舞台にしたドキュメンタリー映画「下北沢で生きる SHIMOKITA 2003 TO 2014」ではナビゲーターと音楽を担当し同作品は2015年に下北沢リウッドで劇場公開された。



六弦詩人義家Blog 真夜中の残響  
<http://yoshiie-kouno69.cocolog-nifty.com/blog/>

■第14回 川の町でミーティング プロデュース

大木雄高 Yutaka Oki (音楽プロデューサー)

1945年広島県生まれ。1960年～70年同時代演劇の作・演出を手がけ、俳優としても出演。1975年東京下北沢にジャズバー「レディ・ジューン」開店。1979年伝説の「下北沢音楽祭」を企画プロデュース。1980年多目的イベントホール「スーパーマーケット」開館、演劇の街下北沢の魁となる。1985年「ロマーニッシュ・カフェ」開店、世界のミュージシャンの受け皿となる。以後、独自のイベント企画を実現、今日に至る。



本リリースに関するお問合せ先

オリエンタルホテル広島 管理部 マーケティング課 TEL:082-240-9462 (直) FAX:082-240-9460

山根 春菜 E-mail:haruna.yamane@oriental-hiroshima.com

※画像のデータをお送りいたします。上記電話番号またはメールアドレスまでご連絡ください。